



正直親切

令和2年7月1日発行

No. 4

荒川区立第一日暮里小学校

校長 白井 一之

創立135年を迎えました

校長 白井 一之

分散登校から一斉登校、午前授業から午後までの授業と、徐々に通常の学校生活に戻りつつあります。7月からは簡易給食から通常給食になります。また、先生による配膳から児童による配膳へと移行しつつあります。簡単清掃ですが、清掃活動も再開しました。

といっても with コロナです。感染拡大防止に配慮しながらということになります。家庭での健康観察、マスクの着用、手洗いは引き続き実施していきます。図工等向き合っているときのアクリル板の仕切り、音楽や英語等口を開く学習用フェイスシールド、給食配膳時の手指消毒用アルコール、検温用非接触型体温計等の感染防止グッズも取り揃えました。また、体育等マスクを外した活動時にはソーシャルディスタンスの徹底をし、熱中症防止にも留意します。

そんな中、第一日暮里小学校は6月29日に135周年を迎えました。本来ならば、お客様をお招きして大々的にイベントを行いたいところですが、そうもいきません。

スライドで一日小の歴史を振り返ったり、ケーキ付のお祝い給食を食べたりしてお祝いをしました。また、PTAからは右のようなすてきな記念品（しおり）をいただきました。まだ実現していませんが、航空写真を撮って記念パンフレットも作成する予定です。校内には、創立135年をお祝いした子供たちの作品を展示しています。ホームページ等で紹介いたします。



第一日暮里小学校プロフィール

- 明治18年 6月29日に日暮小学校開校（現在の西日暮里ひろば館の場所にありました）
- 明治25年 校訓「正直 親切」の高村高太郎さんが卒業しました。
- 昭和11年 現在の場所に学校が移転しました。
- 昭和30年 校歌ができました。
- 昭和41年 現在の校舎ができました。
- 昭和60年 さくら門にあるふくろうの像ができました。（創立100周年の年です）